

(今月の題字は土曜会のIさんです)

十日町雪まつりに 身障センターも参加しました

毎日のように降り続いた雪の中、今年も第63回十日町雪祭りが開催されました。今までは見学させていただいていた身障センターでしたが、今年は社会参加活動の一環として参加しました。

利用者さんがお花紙でお花を作って、それを正面玄関ドアに貼っていくと、素敵な雪だるまが完成しました。名前は『フッ君とヒデコちゃん』。ふわふわの雪だるまはとても暖かそう！いつもニコニコ、利用者さんをお出迎えしていました。



そして職員もセンターの屋上に大きな雪だるま『ハローキティ』ちゃんを制作しました。高さ3mの巨大な雪だるまです。こちらも雪まつり期間中、センターの上から塚原町の皆さんを見守っていました。

身障センターでは24年度も、このような創作活動や社会参加活動へ積極的に取り組んでいきたいと考えています。



地域活動支援センター(II型)

平成24年度年間集団活動計画

- | | | | |
|-----|-------------------------------------|-----|---------------------------------|
| 5月 | 春の遠方外出
アイリス花見
ふれあい作品展(情報館) | 10月 | 市展見学
秋の遠方外出
三施設合同文化祭 みつば祭 |
| 6月 | あじさい公園花見 | 11月 | 新潟県障害者芸術文化祭
ステージ発表応募 |
| 7月 | 七夕
利用者交流会
大地の芸術祭見学 | 12月 | 利用者交流会 |
| 9月 | 日本肢体不自由児・者の美術展応募
新潟県障害者芸術文化祭作品応募 | 2月 | 豆まき(節分)
チンコロ作り、十日町雪祭り |
| 10月 | コスモス花見 | 3月 | ひな祭り |

23年度冬期の創作活動

2月

『チンコロ』

十日町の冬の風物詩である節季市で毎年売られる人気のチンコロが国立歴史民族博物館へ常設展示が決まったそうです。センターでも昨年に引き続き、利用者さんと作りました。チンコロは福を招き、厄を払うといわれています。

今年は良い年になるといいですね。



3月

『ひな飾り』

春を告げる行事としてひなまつりを行いました。今年は創作活動として小さなひな飾りを制作しました。色とりどりの折り紙の着物を着た「お内裏様」と「お雛様」、材料はアサリの貝殻を使用しました。細かい作業はとても大変でしたが、利用者さんはひな人形に負けない位、良い笑顔で記念写真を撮ることが出来ました。



妻有荘へひな飾りを寄贈しました



3月の創作活動の作品としてアサリのひな人形、約80個を妻有福祉会「妻有荘」入居者の皆さんへプレゼントされ喜ばれました。顔が書き込まれていませんが、これはプレゼントされた皆さんが思い思いの表情を作るための配慮です。どんな顔が描かれるのでしょうか。きっとどのひな人形も幸せな顔をされているでしょうね。

身障センターでは、センター条例に基づいて地域の様々な団体の活動の場としてご利用いただいています。今回から特集としてセンターをご利用されている団体を紹介いたします。

十日町市手をつなぐ育成会 様



第 63 回十日町雪まつりに参加して

十日町市手をつなぐ育成会会長 柳 洋 治
会員 76 名

この度、2月17日(金)から19日(日)の間に開催されました「第63回十日町雪まつり」のコミュニティ広場に出店させていただきました。

この活動は、障がい者本人の自立と会員相互の交流を目的として、昭和の時代から30年以上続けさせていただいています。今回も会員以外のお手伝いの皆様を含め80人の方から売り子として協力をいただき、恒例の「焼きとうもろこし」を中心に販売を行い、無事終了することができました。これもひとえに、多数の皆様のご理解とご協力のおかげと役員一同感謝申し上げます。

私どもは、本人に代わり、様々な悩みや困りごとに直面しながら、前に進む努力をしています。近年特に悩みの多い「親なきあとのこの子は？」を始め、ノーマライゼーション社会をめざし、機会ある毎に様々な活動に取組んで参りますので、今後とも関係機関をはじめ、多くの皆様のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

手をつなぐ育成会は全国的な組織で、「社会福祉法人全国手をつなぐ育成会」を頂点として、都道府県の全てで結成されています。「十日町市手をつなぐ育成会」もこの一つで、知的障がいのある子供たちが地域の中で生き生きと安心して暮らすことができることを目指し、様々な社会福祉活動に取り組んでいます。

当地域では十日町市、十日町市川西地区、十日町市松之山地区、松代地区にそれぞれ手をつなぐ育成会が結成されて活動しています。

手をつなぐ育成会は、1952年(昭和27年)、3人のお母さんが知的な障がいのあるわが子の幸せを願い、教育、福祉、就労などの施策の整備、充実を求めて、仲間の親・関係者・市民の皆さんに呼びかけたことをきっかけに発足しました。永い伝統と歴史がありますが、今後とも益々のご活躍をご期待いたします。



十日町市手をつなぐ育成会の皆さんです。
(第63回十日町雪まつりにて)

身体障がい者福祉センター 『地域活動支援センター(Ⅱ型)』 を利用しませんか！

障がいをお持ちの方、生きがいを見つけましょう

【サービス内容】

学習活動(書道・絵画・手芸・写真・折り紙)等の創作活動

教養娯楽活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴、送迎

その他必要な介助・相談

【対象者】

身体障がい者手帳の交付を受けた、18歳以上の方

地域活動支援センター(Ⅱ型)って？

障がいをお持ちの方が、地域において自立した日常生活を営むことができるよう創作的活動および社会との交流の促進を図るとともに、日常生活に必要なトレーニングなどを行っています。

お問い合わせは…

十日町市身体障がい者福祉センター



〒948-0054 新潟県十日町市高山 884 番地 4

電話：025-757-9438 FAX:025-750-1173

E-mail：tumari.nikkori@ec3.technowave.ne.jp

お知らせ

第2回十日町市身体障がい者福祉センター ふれあい作品展開催決定

平成24年5月8日から20日まで、昨年に引き続き十日町情報館にて利用者作品展を開催します。身体障がい者福祉センターで取り組んでいます利用者創作品のしおりをご来場いただいた方にお持ちいただきたいと思います。お待ちしております。